



第17-44号

2017年10月11日

飲料水の売上金の一部を箱根町に贈呈

～ 箱根町の自然景観や貴重な歴史的文化遺産等の資源保全に貢献します ～

小田急電鉄株式会社（本社：東京都新宿区 社長：星野 晃司）は、箱根の天然水を使用した飲料水「箱根の森から」・「箱根の森から 緑茶」の売上金の一部 2,426,064円 を、2017年10月16日（月）に神奈川県箱根町へ寄付します。

当社では、2009年より、小田急沿線の観光資源である「箱根」の自然保護活動の一環として、上・下半期の年に2回、定期的に箱根町へ寄付を実施しており、今回が17回目となります。

寄付金は、「箱根の森から」・「箱根の森から 緑茶」の売上げ1本につき1円を積み立てており、今回の寄付額は、2017年4月から9月までの累計販売本数に相当するものです。なお、2009年からの寄付金の累計金額は、26,920,704円 となりました。

寄付金は、「事業活動を通じて社会に貢献すること」を目的に実施しており、箱根町を通じて、箱根の環境保全活動にご活用いただきます。

- 1 贈呈日 2017年10月16日（月）
- 2 贈呈先 神奈川県箱根町
- 3 寄付金額 2,426,064円（対前年比0.57%増）

※ 2017年4月1日～2017年9月末日までの両商品、合計の寄付金額
<内訳>

ナチュラルミネラルウォーター「箱根の森から」・・・1,648,440円
緑茶「箱根の森から 緑茶」・・・777,624円

- 4 用途
 - ・ 国指定史跡「箱根旧街道杉並木」の保護・保全
 - ・ 箱根町の自然景観や貴重な歴史的文化遺産等の資源の保全
 - ・ 仙石原すすき草原等の自然環境保全活動 など



「箱根の森から 緑茶」（左）と「箱根の森から」

